ナイサス防蟻剤

（防 蟻・防 虫・防 腐 剤）

取　扱　説　明　書

■はじめに

ナイサス防蟻剤は木材の保護を目的として開発された商品です。木材に浸透し、長期にわたり防蟻・防虫・防腐効果があり、かつ人畜無害の薬剤です。
構造材がシロアリの被害を受けると如何に危険か、ホウ酸系薬剤で防蟻処理をすることが、将来経年変化をしても災害に対しても倒壊などの危険にさらされず安全に住まうことができます。

■ホウ酸塩

ナイサス防蟻剤の有効成分は、ハホウ酸二ナトリウム四水和物（DOT：Disodium Octaborate Tetrahydrate）と呼ばれる天然に産出するホウ酸塩です。ホウ酸塩はアリやゴキブリの害虫駆除にも使用されます。ホウ酸塩は蒸発や分解されることがないので長期にわたる防蟻・防腐効果があります。ナイサス防蟻剤の大きな利点は、その有効成分が天然に由来するものであり、ヒトやペットに対する急性毒性が微弱（食塩以下の毒性）であるのに加え、その防除効果が永続することです。

■米国環境保護庁の認定

ナイサス防蟻剤は米国環境保護庁(EPA)が認定するホウ酸塩化合物を主成分とした木部処理剤です。

EPA REG 64405-1・EPA EST 64405-TN-1

■特長

● シロアリやヒラタキクイムシ等の防蟻防虫効果

● 木　材　の　腐　れ　防　止　効　果

● 金 属 腐 食 性 な し ・ 揮 発 性 な し

● 有 効 成 分 が 半 永 久 的 に 持 続

● 米 国 特 許 ・ 米 国 環 境 保 護 庁 の 認 可 品

■主な適用部材

● 乾燥木材・合板類・ＯＳＢ・ＬＶＬ部材
● その他の一般部材

雨にさらされると溶脱の危険がありますが、多湿環境では木材に有効成分が浸透する特性があります。
風雨にさらされる場合は耐水性塗料で保護してください。
地面に接する木材には不適です。

● コンクリート

基礎内部立ち上がりなどのコンクリートにも使用可能です。
コンクリート表面に残る有効成分が、蟻道を作らせないようにする侵入防止効果を発揮します。

■混合方法

お手元に届いたナイサス防蟻剤の原液と水を１：１の割合で混合します。

（アメリカカンザイシロアリ予防用では１：５で混合し使用します。）
（３０～５０℃程のお湯を使用すると混合しやすいです。）
かき混ぜを十分にして塗布または、散布します。かき混ぜが不十分だと濃厚液が残り、スプレーノズルの詰まりの原因になります。（裏面も参照してください）
水と混合した処理液はその日のうちに（２４時間以内）使いきってください。

塗布量目安：１㎡あたり混合液１００mℓ

■作業時の保護・施工時期

長袖シャツ・長ズボン、不浸透性手袋、目の保護眼鏡、溶剤用マスクなどを使用してください。

ナイサス防蟻剤は鉄系の金具、メッキ金具、ネジ、釘、ステンレス、真鍮、プラスチックを腐食しませんが、浸透しない材に対し表面に残ります。

建築工事中での塗布時期はなるべく水道配管、電気配線工事前の作業をお勧めします。

■使用手順

- 塗布面の汚れを取り除いてください。
- ペンキなどの塗料またはニスが塗られている場合には、取り除いてください。
- 本液は水と混合して使用します。混合方法を参照して処理液を作ってください。（裏面も参照）
- 木材表面に１㎡あたり１００mℓ程度処理してください。
- 乾燥時間は気候条件や材質によって異なります。
- 使用後のハケやスプレーは水でよく洗浄してください。
  スプレーの場合、洗浄しないとノズル詰まりの原因となります。

■環境影響

植物に直接噴霧すると枯れることがあります。
使用前に、周囲の植木、植物、芝生などの片付け、養生をしてから作業をしてください。
処理液を下水や川、池、水槽にまかないこと、ある種の水生動物はホウ酸塩に敏感です。

■廃棄時の注意事項

中身を使い切ってから容器を廃棄してください。
容器を処分する際は、自治体の条例に従って廃棄してください。

■保管方法

容器での保管は内容を正しく記載したラベルを貼った密閉容器で保管し､子供やペットの近づかない換気の良い場所に保管してください。
溶液は保管中に沈殿を生成し、固化することもありますので、良くかき混ぜて使用してください。

■救急・応急処置

● 目に入った場合

きれいな水で１５分間洗い流してください。

痛みが止まらない時は、医療処置を受けてください。

● 皮膚についた場合

皮膚にかかった部分は、弱性石けんと水で、しっかり洗い流してください。

衣服は洗濯してください。

● 飲み込んだ場合

少量（大さじ２杯以下）程度なら、健康な大人には一般的に無害ですが、念のため意識がハッキリしている場合は多量の水を飲ませ吐かせて医師の診断を受けてください。意識がハッキリしない場合は、救急医療処置を求めてホウ酸塩中毒の処置をうけてください。

● 吸い込んだ場合

鼻や喉に痛みを感じた場合は、空気の新鮮な場所に移動してください。

※上記内容より症状が重い場合は医師の診断を受けてください。

※体調が優れない時は作業しないでください。

■製造元

ナイサス・コーポレーション

100 Nisus Drive

Rockford, TN 37853

www.nisuscorp.com

BORA-CARE® and JECTA®

are Registered Trademarks of NISUS Corporation.

MADE IN THE U.S.A.

ナイサス防蟻剤

混　　合　　手　　順

表面の取扱説明書を読んでから作業してください。
ナイサス防蟻剤は水と１：１に混合して使用します。
（アメリカカンザイシロアリ対策は１：５で使用）

準備するもの

ポリバケツ（混合用）
水　　　　　（混合用）３０℃～５０℃のお湯であると混合しやすいです。
撹拌機　　　（混合用）電動ドリルと撹拌翼など
スプレーまたはハケ

使用量の計算

その日のうちに使い切る量だけを混合してください。（２４時間以上経過すると分離し始めます）
混合液は１平方メートルあたり１００mℓの塗布目安です。
スプレーで散布する場合はロスを見越して多めに作ります。
（例：塗布面積１０㎡　＝　混合液１ℓ　＝　原液５００mℓ＋水５００mℓ）

混合

ポリバケツに必要量の水（または湯）を入れます。
（ナイサス防蟻剤原液を使い切る場合は少量の水を残しておきます。）

ナイサス防蟻剤原液を必要量　入れます。
（容器すべて使い切る場合は残しておいた水で、３回に分けて
　容器内に残っている原液を溶かしポリバケツに入れます。）

容器内をよくかき混ぜて均一の混合液としてください。
（通常の撹拌時間は５分程度です。）
（電動ドリルに撹拌翼をつけて混ぜると簡単で効果的です。）
（かき混ぜが不十分な場合スプレーノズルが詰まる原因となります。）

塗布作業

長袖・長ズボン・ゴム手袋・保護眼鏡等を着用し塗布または散布してください。